

第5次横須賀市男女共同参画プラン掲載事業

令和元年度取組実績報告の提出について（書き方説明）

横須賀市では、第5次横須賀市男女共同参画プラン（平成30年度～令和3年度）に掲載されている65の具体的な事業の実施状況について、男女共同参画及び多様な性の尊重に関する審議会に報告し、公表することとなっています。

つきましては、ご用意させていただきました事業実施記入シートへの記入の上、提出期限までの提出をお願いいたします。

（1）依頼する作業

別添ファイル「担当部課一覧」にて、プラン掲載の該当事業をご確認いただき、メール送付させていただいた【事業実績記入シート】に、令和元年度の事業実績を記入し、人権・男女共同参画課宛てにメールにて回答してください。

また、記入者の欄に、担当課等も併せて記入してください。

第5次男女共同参画プラン【事業実績入力シート】

重点目標	I 誰もが活躍できる環境づくり。
施策方針	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進。
主要施策	(2) 事業所等における女性の参画促進。
施策	04 市の実施事業への配慮
事業	04-1 市の実施事業への配慮 【男女共同参画モデル事業】 事業実施の際には、あらゆる事業が男女共同参画社会の形成に影響をもつという認識を持って取り組みます。
担当課	人権・男女共同参画課

	実績	実績に対する評価（達成度）	今後の対応
平成30年度 (2018年度)	<ul style="list-style-type: none"> 年度当初及び予算執行中に、ジェンダー平等の観点に立った事業実施及び策定であるよう全庁指示板で依頼した。 事業実施におけるジェンダー平等への意識を醸成するため、職掌リーダーチェックを実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、ジェンダー平等への配慮を働きかけるとともに、職掌リーダーチェックについては、一般職員にも広げることで、ジェンダー平等への配慮の醸成をさせる。
令和元年度 (2019年度)	<ul style="list-style-type: none"> 年度当初及び予算執行中に、ジェンダー平等の観点に立った事業実施及び策定であるよう全庁指示板で依頼した。 これまでのやり方を改良し、職掌リーダーチェックを随時研修として実施してもらうようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> 職掌研修として一般職員にも対象を広げたことで、職場内での共通意識を促進し、職掌リーダーを中心にジェンダー平等の意識を再確認してもらうことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 国の法整備や自治体から送られたチェック項目の見直しを実施し、マンネリ化を防止し、ジェンダー平等の意識を常に最新のものにする。

※男女共同参画及び多様な性の尊重に関する審議会にて報告し、記載内容についてホームページに掲載いたします。

※プラン掲載事業であることを念頭に、男女共同参画及び多様な性の尊重の観点で「実績に対する評価」及び「今後の対応」について記載してください。

**記入箇所
(黄色で図示した部分)**

年度	担当課	担当者	電話番号
2018年(18)	人権・男女共同参画課	井口	1951
R1(2019)	人権・男女共同参画課	井口	1951

事業No.04-1

（2）記入項目「実績」について

平成30年度の記載内容を参考に、令和元年度の事業実績を記入してください。なお、当該事業の本来の目標（又は計画）が定量的なものであれば定量的な実績結果を、定性的なものであれば定性的な実績結果を記入してください。

(3) 記入項目「実績に対する評価」について

昨年度の男女共同参画及び多様な性の尊重に関する審議会での意見の中で「【実績】と【今後の対応】との間には、何らかの原因－結果の関係があると思われるので、その部分の記載が必要である」との意見があり、今回の報告より新たに加えた項目です。

プラン掲載時に各担当課で展開するとされている《男女共同参画（及び多様な性の尊重）》の視点に基づいた事業内容を実現できた「(2) 実績」となっているかを評価してください。

なお、各担当課の《男女共同参画（及び多様な性の尊重）》の視点に基づいた事業内容については、第5次横須賀市男女共同参画プラン冊子（「第4章事業の内容」23頁以降）にてご確認ください。

(4) 記入項目「今後の対応」について

前述の「実績」と「実績に対する評価」を受けて、次年度以降の当該事業にどのように反映させるのかを記入してください。なお、ここでの記載は、次年度実績に繋がる内容となります。

(5) 提出期限

7月31日（金） ※お忙しいところ恐縮ですが、よろしくお願いいたします。

(6) その他

第5次横須賀市男女共同参画プランの計画期間は、当初、平成30（2018）年度から令和3（2021）年度の4ヵ年としておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、計画期間を令和4（2022）年度までと1年延長する予定であります。

プラン掲載事業の担当部課におかれましては、主たる事業目的の範囲内で、引き続き、プラン掲載事業として《男女共同参画及び多様な性の尊重の視点》にて事業実施していただきますよう、よろしくお願いいたします。

重点目標	I 誰もが活躍できる環境づくり
施策方針	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
主要施策	(2) 事業所等における女性の参画促進
施策	04 市の実施事業への配慮
事業	04-1 市の実施事業への配慮 【男女共同参画モデル事業】 事業実施の際には、あらゆる事業が男女共同参画社会の形成に影響をもつという認識を持って取り組みます。
担当課	人権・男女共同参画課

記載例

	実績	実績に対する評価（達成度）	
平成30年度 (2018年度)	<ul style="list-style-type: none"> 年度当初及び予算策定時に、ジェンダー平等の視点に立った事業実施及び策定であるよう全庁掲示板で依頼した。 事業実施におけるジェンダー平等への配慮を確認するため、職場リーダーチェックを実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、ジェンダー平等の意識を働き場にかけることにより、職場リーダーチェックについては、一般職員にも広げることで、ジェンダー平等への配慮の意識をさせる。
令和元年度 (2019年度)	<ul style="list-style-type: none"> 年度当初及び予算策定時に、ジェンダー平等の視点に立った事業実施及び策定であるよう全庁掲示板で依頼した。 これまでのやり方を変更し、職場リーダーチェックを職場研修として実施してもらうようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> 職場研修として一般職員にも対象を拡げたことで、職場内での共通理解を促進し、職場リーダーを中心にジェンダー平等の意識を再確認してもらう機会の提供ができたと考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 国の法整備や国際動向を踏まえたチェック項目の見直しを実施し、マンネリ化を防止し、ジェンダー平等の意識を常に最新のものにする。

「実績に対する評価（達成度）」について
 ・「実績」（事業の結果）に関する担当課による評価を記入してください。その際は、**プラン掲載事業であることを念頭に、男女共同参画及び多様な性の尊重の視点からの評価**としてください。

「今後の対応」について
 ・「実績」及び「実績に対する評価」を受けて、次年度以降にどのような事業展開となるかを記入してください。

※男女共同参画及び多様な性の尊重に関する審議会にて報告し、記載内容についてホームページ上に公表いたします。

※プラン掲載事業であることを念頭に、男女共同参画及び多様な性の尊重の視点で「実績に対する評価」及び「今後の対応」について記載してください。

「実績」について
 ・可能な限り客観的な評価ができる表現（数値など）での記入をお願いします。

記入者	年度	担当課	担当者	連絡先
	H30(2018)	人権・男女共同参画課	井口	1951
	R1(2019)	人権・男女共同参画課	井口	1951